

自動車整備・マスターメカニック科(3年次) 自動車整備・トータルマスター科(4年次)			2025年度 授業計画			
時 期	3年又は4年前期	単元	実習	教科名	応用実習 1	
科 目	—	教科書等 持参品	学生手持ち工具		発行日	2025年5月22日
			定期点検の手引き			
総時限	44時限		日産整備士 3 級テキスト		教科 担当	松本 良和
必須時限	40時限					
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当						
自動車整備士として、自動車の整備に関する実務経験を積む						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
1. 整備工場で実施する作業を習得する						
2. 基本作業の中で部品良否判定のポイントを理解・習得する						
3. 分解整備に関する基礎作業を理解する						
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
1. 安全を最優先して作業ができる						
2. 各作業を行う際、部品の良否判定を考慮しながら作業を進められる						
3. 適切な工具の選択ができる						
4. 整備を行うために必要な、考え方を学ぶ						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
・作業内容をレポート課題として提出						
レポートの内容等を100点満点で採点する						
・合格点：60点以上						
80点以上：優 70点以上：良 60点以上：可 60未満：不可						
・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。						
再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。						
・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。						
5. 準備学習						
・日産整備士 3 級テキストのエンジン制御についての復習を実施						

自動車整備・マスターメカニック科(3年次)

自動車整備・トータルマスター科(4年次)

2025年度 授業計画

時 期	3年又は4年前期	単元	実習	教科名	応用実習 1			
5. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					6. 教科書、資料、備品類			
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量		
1	応用実習概要説明				実習車両	3		
2	"				カーリフト	2		
3	教材車両選定				ガレージジャッキ	2		
4	"				リジットラック	8		
5	基礎点検実施要領説明				インパクトレンチ	3		
6	"				エア－ゲージ	1		
7	基礎点検作業				トルクレンチ	5		
8	↓				学生手持ち工具	学生分		
9					定期点検の手引き	学生分		
10					法令教材	学生分		
11					日産整備士 3 級テキスト	学生分		
12								
13	不具合箇所修理、調整							
14	↓							
15								
16								
17								
18								
19								
20					スポーツドライビング講座（スパ西浦モーターパーク）			
21	↓							
22								
23								
24								
25	車両メンテナンス。故障個所の探索							
26	↓							
27								
28								
29	エンジンOH、ミッションOH、サスペンションOH							
30	↓							
31								
32					エンジン脱着			
33					ミッション脱着			
34					ディファレンシャル脱着			
35					サスペンションメンバ脱着			
36								